

ふるの FURANO CITY PUBLIC RELATIONS MAGAZINE

Furano

写真で振り返る2011「絆」 3 - 5p



【写真】「人KENまもる君」と保育所の園児たち（11月24日あおぞら保育所）。5人の人権擁護委員が、人形劇を通して「人を思いやる心」の大切さを伝えるなど、地道な活動を続けています。

No.604

JANUARY

1

2012



年頭のごあいさつ

富良野市長 能登 芳昭



平成24年

あけましておめでとうございます。輝かしい新春を穏やかに迎えられましたことを、心からお喜び申し上げます。

昨年を振り返りますと、3月11日に発生しました東日本大震災は、未曾有の大津波が多くのまちを襲い、原発事故は復旧を阻み、豊かさを支えるエネルギーや安心して生活できる環境の大切さを再考させるものとなりました。

また、9月の台風12号に伴う豪雨では、市内の一部地域に本市初の避難勧告を発令、行政と地域が連携した防災対策の拡充が求められております。

さて、低迷の続く国内経済は、震災の影響を受け厳しさを増す中で、本市では、昨年引き続きプレミアム付きふるらの市内共通商品券の発行支援や、住宅リフォーム促進助成などの実施とともに、富良野小学校屋内運動場の改築、老人福祉センターの耐震化、火葬場などの公共施設の維持補修、道路橋梁整備などの公共事業の実施により、公共基盤の整備と市内の経済活性化、地域雇用の維持促進に努めてまいりました。

基幹産業である農業では、台風12号などの大雨により農作物に多大な被害を受ける一方、国の農業政策では、戸別所得補償制度の本格実施や、T P P交渉参加に向けての関係国協議が開始

されたことから、より強い富良野農業の確立と、人材育成の必要性を再認識しております。

観光では、震災により海外からの観光客が大幅に減少する中で、「北の国から」放映30周年、富良野スキー場開設50年を迎え、富良野の魅力発信などさまざまな記念事業に、官民一体となつて取り組んできております。また、海外観光客誘致に向け、香港、台湾、中国で海外観光プロモーション活動を実施してきており、2月には北海道スノートラベルエキスポート2012 in 富良野が開催され、富良野スキーリゾートとしてPRが進められます。

中心市街地活性化では、観光滞留拠点施設であるフラノ・マルシェの来場者が昨年9月に100万人を超え、今後、ネーブルタウン構想の推進により、一層の地域の活性化と賑わいの創出が期待されるところであります。

住環境整備では、公営住宅ユーフレ団地の建設に着手するとともに、今年富良野市住生活基本計画の策定を進めます。また、懸案であった地籍調査は、東山地域に着手いたします。

地域医療につきましては、地域センター病院である富良野協会病院で、昨年10月より念願でありました産婦人科固定医が2人体制に充実されました。しかし、生活習慣病を予防する特定健

康診査では、新年度、受診率目標65%に対し、現状40%程度と極めて低く、市民の健康促進、医療費の削減と保険料抑制に向け全市的な取り組みが必要と考えております。

教育につきましては、各小中学校で、個性ある活動が実践され、「優れた地域による学校支援活動」として富良野小学校が文部科学大臣表彰を受賞しました。また、小中学生リフト・ゴンドラ無料化や、スキー授業へのインストラクター派遣などスキー振興を図るとともに、東中学校校舎の耐震改修及び屋内運動場の改築、緑町児童館の移転改築事業を推進します。

さらに、地域の情報化では、テレビ北海道(TVh)の秋の開局、市街地東側地区での光回線通信網の供用開始が予定されております。

新年を迎えまして、地域主権改革が謳われる中、多様な地域課題の解決と創造に向け、市民や企業、事業所、関係団体との協働により、総合計画のテーマ「住み続けたいまち、そして、子どもたちに誇れるまちをめざして」に取り組んでまいります。

市民のみなさまのご健勝とご活躍を祈念申し上げます、年頭のごあいさつとさせていただきます。



2012



絆

写真で振り返る 2011

昨年は、3月11日に発生した東日本大震災
 への復興支援や、家族愛をテーマとしたテレ
 ビドラマ「北の国から」の放映30周年記念事業、
 大雨の中でも笑顔が溢れた親と子の絆がテー
 マの「北海へそ祭り」など、いつも以上に人
 と人との「絆」を感じる一年だったのでな
 いでしょうか。そんな2011年を写真で振
 り返ります。



▲【4月】富良野高校では、新入生が新制服を身にまとい入学式
 ▶【4月】「ふらの災害支援隊」など市民有志による被災地支援
 ▶【4月】フラノ・マルシェが1周年。9月には来場者数100万人を突破



▲【3月】陸前高田市に消防車、救援物資を届け、また、消防職員を派遣し、被災地の復興にあたった

春
Spring

3・11東日本大震災 復興支援に職員や市民有志

2011 furano memories

夏
Summer



▲【7月】第43回北海へそ祭り。かつてない大雨に見舞われたが、笑顔で祭りを楽しむ参加者たち
 ◀【6月】10回目の記念イベントとなったふらのクリエイターズマーケット。道内外から100組の作家が集まり、2日間で8,000人が来場
 ◀【8月】14年振りに開催された東山盆踊り。若者が中心となり復活

大雨でも、
絆深め
笑顔

北の国から放映30周年

家放愛



▲【9月】北の国から放映30周年を記念して「拾ってきた家」に設置された記念モニュメント
 ▶【10月】全道各地から集まった選手600人が熱戦を繰り広げた第49回北海道障害者スポーツ大会
 ◀【9月】台風12号の影響で局地的な大雨に見舞われ、河川が増水。一部道路が冠水。北大沼地域などに本市初の避難勧告を出した



秋
Autumn



◀【11月】兵庫県姫路市で開催された第6回B-1グランプリに富良野オムカレー推進協議会が出展。兵庫県での開催ということで、イベントに延べ14人の西脇市職員が応援に駆けつけた ▲【10月】第60回全国へき地教育研究大会北海道大会。写真は山部中3学年の道徳の授業

冬
Winter



▶【11月】「ふらのスキー・スノーボードフォーラム」を皮切りに富良野スキー場開設50年記念事業がスタート。フォーラムでは、プロ選手らが富良野の雪山の魅力を語った

友好都市西脇と交流
オムカレーが新たな架け橋

震災の爪あと胸に刻む

JCが富良野高校の生徒連れ、被災地訪問

社団法人富良野青年会議所（菊田和雄理事長・以下JC）は、「被災地を自分の目で見て何か感じとってほしい」と、12月3日、4日に富良野高校の生徒5人を連れ、被災地岩手県大槌町を訪問しました。被災現場を見たり、住民と接したりする中で、高校生たちは何を感じたのでしょうか。



岩手県大槌町の中学生から、震災当時とこれまでの話を聞く富良野高校の生徒

高校生の視線には…



▲打ち上げられた船 ▲被災地の様子（松本蒼志さん撮影）

支え合い生きる人々の姿に感動

JC会員が主なメンバーとなつて立ち上げられた「ふらの災害支援隊」。4月と9月の計2回被災地に向き、炊き出しなどの被災地支援を行ってきました。そのときにできたつながりや経験から、今回の企画に至りました。

被災地では、役場の職員の案内で津波被害にあった場所を見たり、地域住民の話の聞いたりしたほか、地元の中学生との交流や仮設住宅の清掃ボランティアを行ってきました。また、脚本家の倉本聰さんから、被災者に向けた応援メッセージをいただき、今回訪問した大槌町吉里吉里中学校の生徒に手渡しました。

12月11日には、被災地に行った5人の生徒が、富良野高校で、集まったJC会員を前に参加報告



案内してくれた役場の職員と記念撮影



訪問した吉里吉里中学校の生徒に倉本聰さんからの応援メッセージを手渡した

をしました。生徒会長の堀紘子さん（2年生）は、「仮設住宅に住む人たちが支え合って生きていくことに感動しました」と話し、吉尾佑太さん（2年生）は、「百聞は一見にしかず。震災の怖さを直に感じました」、高橋舞さん（2年生）は、「中高生は炊き出し、子どもは泣かずにがんばっていた。自分がどれだけ甘い生活をしているのだろうかと感じました」と涙ながらに話し、笹田有紗さん（2年生）は、「被災者が明るく元気に生きる姿を見て、刺激になりました」、新聞局に所属の松本蒼志さん（1年生）は、「見て、聞いて感じたことを文字を通して伝えていきたいです」と話していました。今回、同行したJCの佐々木雅人さん（地域の宝育成委員会委員長）は、「被災地と一緒に回り、いろいろなことを感じとったと思います。これから、自分たちに何ができるか考えていってほしい」と次代を担う若者たちに期待を寄せます。

旭日双光章受章

山内 喜一郎さん
(81歳)



市 議会議員として副議長などを歴任、5期20年にわたり地方議会の発展向上、地方自治の確立に尽力。また、行政委員など多くの職責を全うされた功績が認められ受章されました。

瑞宝単光章受章

根岸 祥一さん
(64歳)



市 消防吏員として、昭和44年の拝命から定年退職までの38年にわたり、火災、災害活動に手腕を発揮するとともに、予防行政などに尽力。その功績が認められ受章されました。

総務大臣表彰

東所 榮子さん
(71歳)



富 良野市公平委員会委員として、平成10年9月から13年間在職。その功績が認められ受賞されました。

総務大臣表彰

安齋 昭勝さん
(71歳)



昭 和40年、国勢調査の調査員に初めて従事して以来、過去10回の調査に従事するなど統計行政に尽力。その功績が認められ受賞されました。

市民の声 随時受け付けています

市に対する意見や提言を、郵送、FAX、Eメール、意見箱（市役所ロビー、文化会館ロビー、保健センター1階窓口、山部・東山支所設置）で受け付けていますので、みなさんの意見をお気軽にお寄せください。

提出先 企画振興課広聴広報係（弥生町1番1号）
☎39-2304 FAX23-2121
✉kikaku-ka@city.furano.hokkaido.jp

「国道38号線から市役所に入る看板標識が無く不便」

現在、国道38号線には、市役所の案内看板は設置されていませんが、今後、国道を管理する旭川開発建設部が新たに道路標識を設置する際に、市役所の案内看板を補助標識として添架による設置を検討します。

岡都市施設課 ☎39・2313

市民の声





▲美瑛を拠点に活動する講師の武田ミカさんから指導を受ける参加者。子育てママを中心に50人が参加。

banana club

子育てママっ子。ばななくらぶ



大人気！子育てママの自主企画。
ヨガで心も体も元気に

11月28日、文化会館で「リラックスクスヨガ初心者講座」が行われ、遮光された会場に癒しのメロディが流れ、主婦や子育てママら50人が「大きく吸ってー…リラックスー…」のかけ声に合わせてヨガを体験しました。

主催は、仲良し子育てママグループ「子育てママっ子・ばななくらぶ（齋藤美和代表）」。

この講座は、教育委員会主催の市民が自ら企画・実践する「自主企画講座」の一つ。2カ月間に渡り5回行われた講座は、子育てママも気軽に参加ができるように託児を設け、定員を大きく上回る盛況ぶりでした。美瑛を拠点に活動する講師の武田ミカさんは、「ママが元気になると家族が元気になる。まず自分が元気になるってほしい」と話します。

1歳の子どもを連れて参加した齋藤代表は、「人の助けがないと子育てはとて大変です。子育てママたちの心と体を元気にしよう」と、市が行っている『ひよっこサロン』などで知り合った『ママ友』5人で企画しました」と自らの経験から、今回の

higashiyamachiiki fukushikatsudou renrakukai

東山地域福祉活動連絡会

東山の福祉活動担い17年 「いつまでも住んでもらいたい」



▲自分たちで栽培したそばで、そば打ちを実演するJAふらの青年部東山支部のメンバー▼昼食会の様子

12月14日、今年2回目の東山サロンが開かれ、地域のお年寄り28人が東山保育所の子どもたちのお遊戯や、JAふらの青年部東山支部（大野寛之代表）のメンバーが打ったそばを楽しみました。サロンは、お年寄りの顔合わせの場として、11月から3月までの冬期間、月に一度開催され、さまざまな企画でお年寄りを楽しませています。今回参加した小向礼子さんは、「おいしかったあ。若い人たちの顔も見れていいね」と満足した様子。

主催の東山地域福祉活動連絡会（天内繁会長）は、平成7年に東山地域連絡協議会や当時の社会福祉協議会東山支部、東山地区農業協同組合、東山民生児童委員会の4つの組織が連携し、地域福祉を支えることを目的に誕生しました。活動は、除雪へ



富良野に移る

篠田 咲子 さん
SINODA SAKIKO

アウトドアガイド 扇町



アウトドアスポーツ通じ、富良野を盛り上げたい

「不安はなかったです。富良野に住むのが楽しみでした」と笑顔で話す篠田咲子さんは長野県白馬村出身。現在、美瑛出身のご主人とアウトドア会社「ガイドラインアウトドアクラブ」を運営しており、篠田さんもオフテイニングなど実際に現場に出てガイドを行って

います。篠田さんはガイド歴10年以上のベテランガイド。地元長野の短大を卒業してすぐに地元のアウトドア会社に就職しました。篠田さんは「自分が楽しんでいきます。自分が楽しくないと相手も楽しんでくれませんから。あとは自分の世界にどう引

き込むかだと思います。常に変化するフィールドは飽きないですよ」とガイドの魅力を語ります。富良野に移り住んだのは3年前。その1年前に同じアウトドア会社で働いていたご主人と結婚。それを機に独立しようと、自分たちにあつた地域を探し始めま

す。そして、新たなスタートを切る場所として選んだのが富良野でした。篠田さんは、「自分たちの納得のいく川」を探していました。候補はいくつかありましたが、ガイドづくりに富良野への誘いがあったのと、また、主人の良く知る富良野に決めました」と移住した当時を振り返ります。篠田さんにとっては、初めての富良野生活でしたが、「ちょうどいい大きさのまちだと思います。自然はすぐそこだし、病院もスーパーもある。生活する上で十分なものが揃っていると思います」と満足の様子。

富良野に来てから昨年までの2年間は、市で行っていた新たな観光資源を開発・発掘する仕事に携わっていました。この仕事でいろいろな人のつながりができたとし、富良野の魅力を知ることができま



北の峰さくら子ども会のクリスマスパーティーで牛乳パック灯ろうのつくり方を指導する篠田さん

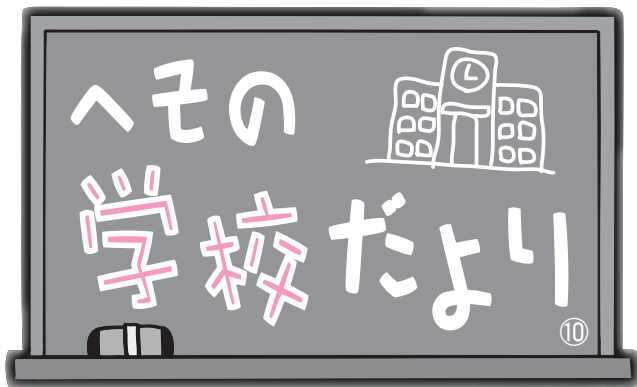
講座を企画。また、「みんな結婚・出産以前までバリバリ仕事をしていた人たちなので動きも早いし、チームワークも抜群ですよ」と楽しみながら活動をしています。託児は、齋藤代表が子

育て講座で知り合った年配の女性ボランティアアが行っており、ボランティアの一人は、「孫やひ孫のようで楽しいのよ。少しでもママたちの助けけになれば」と世代を超えて関わり合います。

反響の大きかったこの自主企画講座を足掛かりに1月からは、自立してヨガサークルとして活動するそうです。齋藤代表は、「まずは、このエネルギーを感じてほしい」と話していました。

ルパーや屋根雪下ろし、デイサービスボランティア、平成14年よりサロン活動を行っていています。企画・調整を担当する事務局長の菅野貢さんは、「発足して17年が経ち、会の活動が地域のみなさまに理解されるようになってき

ました」とこれまでを振り返り、しみじみと語ります。天内会長は、「高齢者が増え、運営は厳しくなりますが、若い人たちの協力をもらいながら、いつまでも東山に住んでもらえるよう活動を継続していきたい」と話していました。



富良野小学校

北海道の「へそ」に位置し、中心標を校庭に有する富良野小学校（宮下敏校長）。現在546人の児童が通う、市内最大の小学校です。今年、開校110周年の節目の年にあたり、また、3月に完成を予定している体育館改築と合わせ、記念協賛会（山内喜一郎会長）が設立され、学校へ楽器や自然学習の教材としての「学校ビオトープ（生態系の観察を目的に学校敷地内に作る小さな自然環境）」を寄贈する予定です。

道など10ほどのメニューから選択して、それぞれ体験し、学習しています。また、環境学習はNPO法人富良野自然塾から学び、農業体験は、緑峰高校園芸科学科の生徒や農家の方々に教わっています。さらに、保護者や地域の方が学校支援ボランティアとして、本の読み聞かせ



豊かに関わり合って成長 長年積み重ねた学社融合の取り組み

富良野小学校は、「豊かにかかわり合って自分を見がく子」を教育目標に掲げ、多くの人との関わり合いを持たせる取り組みを行っています。

日本文化や伝統を学ぶ授業では、市内から講師を呼び、琴や尺八、生け花、茶道、日本舞踊のほか、柔道や剣



やスキー授業支援などを行っており、本の読み聞かせは、年間135回、延べ450人、スキー授業に年間24回、延べ1200人のボランティアが関わっています。この学校支援ボランティアの取り組みに対し、11月7日、文部科学省から「優れた地域による学校支援活動」の文部科学大臣表彰を受賞しました。宮下校長は、「今回の賞は、こうして応援をいただいている保護者や地域、関係者の方々への賞。学校として、非常にありがたい」

と感謝しています。

このほか、「スマイル班活動」と呼ばれる全校児童を36班に分けた「縦割り班」（それぞれの班に全学年の児童が入るように分けた班）により、あいさつ運動や清掃活動などを行っています。あいさつ運動は当番制で、該当班は1階ホールで登校する友だちに大きな声であいさつし、さわやかに一日をスタートしています。

宮下校長は、「日々変わる情勢の中、保護者や地域の方々など多くの人との関わり合いの中で、『人間関係を構築する力』、『責任をもって物事を成し遂げる力』、『自分の意見を主張できる力』を熱心な教職員とともに培っていきたく思います」と話しています。



左上から

富樫 煌さん(7歳)

楠本 真生さん(7歳)

楠本 芽生さん(5歳)

わんぱくざかり

丸山 颯太さん(4カ月)

南町

カメラ目線！写真撮影が大好きです！



元気いっぱい！
みんな仲よし♪

左下から

富樫 しおんさん(5歳)

細川 ももかさん(4歳)

錦町



お子さんの写真を募集しています！

応募は、①住所②氏名③電話番号④お子さんの名前（ふりがな）と年齢⑤簡単なコメントを添えて、持参・郵送・メールのいずれかの方法で「広報ふるの」までお寄せください。（メールアドレス kikaku-ka@city.furano.hokkaido.jp）

我が子が教えてくれたこと

初めての育児に不安を感じながらも、毎日楽しく過ごしてきたこの数カ月。気が付けば我が子の重さも生まれ那时的2倍を超え、丸々とたくましくなってきました。まだまだ赤ちゃんですが、たくさんのお話を私に教える、私の世界を広げてくれてます。

夕食を終えて一息ついたら、リビングの電気とテレビをオフ。親子3人、川の字になって読み聞かせを楽しんでいます。オーバーに声色を変えて読む夫の声に我が子は大興奮！手足をばたつかせ喜びます。こんなにはしゃいで眠れるの、という私の心配もよそに、めいっぱいおっぱいを飲んでパタツと寝てしまふ我が子。その寝息に耳を澄ませると、虫の声や夜風が揺らす木の葉の音が聞こえてきます。夜がこんなに静かで、こんなに賑やかなのも我が子が教えてくれたことです。

抱っこひもの背中のクリップをとめようと手を伸



子育て・親育ち



「ばしているお母さんを見かけて、思わず」とめましようか？。以前なら、余計なお世話かなと声をかけるのを迷ったでしょう。今は、その大変さが分かるから迷うことなく声をかけることができてきます。これも我が子のおかげ。

散歩では、近所さんがたくさん声をかけてくれます。子育ての頼もしい先輩や同級生の子をもつお母さんともたくさん知り合えました。なかなか広げられなかった近所づきあいを、あつという間に広げてくれた我が子に感謝！

これからも、どんどん新しい世界を教えてください。我が子。心配性のひよっこ母さんですが、ここはどっしり構えて、のんびり育児を楽しみたいと思います。

幸町 ひよっこ母さん

子育てをとおして親も成長するものです。このコーナーでは、そんな子育て体験を紹介いたします。体験記を「広報ふるの」へお寄せください。（6500字程度）

ズームアップ。



子どものアイデア、中心街の活性化に

第5回富良野市子ども未来づくりフォーラム 11月29日 ㊦

小 中学生が総合学習の実践発表や、「少年の主張」、富良野の未来への提言を発表する富良野市子ども未来づくりフォーラムが文化会館で開催され、市内10校約300人の小中学生が参加しました。

未来への提言では、山部小学校5、6年生の5つ



のグループが中心市街地の再開発事業をテーマに提言を発表。小学生ならではの自由な発想と校内で実施したアンケート調査によりそれぞれ提言をまとめました。

たアンケート調査によりそれぞれ提言をまとめました。

提言の中には、富良野の特産品であるたまねぎやメロンなどのお風呂を備えたスーパー銭湯や、図書室やパソコン室を有する、季節や天候問わず楽しめる全天候型ドーム公園などを提案しました。

「未来への提言」はこれまでも、まちづくりに活かされており、今回の提言も今後のまちづくりの参考となります。

日台野球で国際交流

日台親善国際交流U-15軟式野球大会 12月14日 ㊦

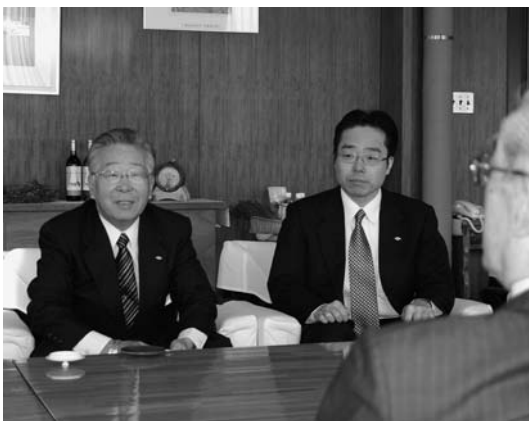
台 湾で行われた日台親善国際交流U-15（15歳以下）軟式野球大会に北海道選抜として参加した選手（石塚和希さん・長谷川海斗さん・紙谷拓さん【東中】、小早川星也さん【山部中】）と同チームの監督を務めた富良野西中学校の事務職員明石昌人さんが大会の感想を市長に報告しました。5勝1敗の好成績を残した北海道選抜。小早川さんは、「心をついにして戦い、最後はみんなで涙を流すことができた」と大会を振り返っていました。



社会に責任ある経営が認められ

(株)北菱が道社会貢献賞受賞報告 12月2日 ㊦

北 海道社会貢献賞（建設雇用改善優良事業所）の知事表彰を(株)北菱が受賞し、能登市長に報告をしました。上川南部では初の受賞。資格取得費用を会社が負担し、全従業員に資格取得を奨励、取得者には給与面で優遇していることなどが評価されました。上田勉会長は「積み重ねてきた取り組みを認めていただき光栄です。今後も建築土木などを通して、地域社会に貢献していきたい」と喜びを語りました。





友好都市で力走「良い交流できました」

西脇子午線マラソン大会報告 12月13日 ㊦

友好都市の兵庫県西脇市で12月11日に開催された「西脇子午線マラソン大会」に招待選手として出場した2人が、能登市長に結果報告をしました。本大会へは長年にわたり選手を派遣し、西脇市との交流を深めています。麓郷中教諭の小西雅人さんは10kmを47分30秒（84人中26位）、飲食店勤務の本間智さんは10kmを54分37秒（38人中18位）でそれぞれ完走。2人のホッとした表情が印象的でした。

2年連続2回目の全国大会出場！

全国小学生バドミントン大会出場報告 12月9日 ㊦

富良野バドミントンジュニアクラブに所属の西尾奈純さん（扇山小5年）と七宮優羽さん（同4年）が、日本バドミントン協会主催の全国小学生バドミントン選手権大会（12月23日～27日釧路市）出場を決め、能登市長に報告しました。2人は「ベスト8に入れるようにがんばる」（西尾さん）、「一試合でも多く勝てるようにがんばる」（七宮さん）と、それぞれの目標を話してくれました。



クリスマスイベントあちらこちらで

英語のクリスマスおはなし会&北の峰さくら子ども会クリスマスパーティー

12月17日 ㊦



◀ALTによる英語の仕掛け絵本の読み聞かせに見入る子どもたち

町内会子ども会や児童館など市内各所でクリスマスイベントが行われました。

12月17日に図書館で行われた英語のクリスマスおはなし会には、40人ほどの親子連れが参加し、ALT（外国語指導助手）や館長によるク

リスマスにちなんだ仕掛け絵本や動物絵本の読み聞かせを楽しみました。

同日、開催された北の峰さくら子ども会のク

リスマスパーティーには、延べ100人ほどの地域の子もたちが、牛乳パック灯ろうづくりや、カレー、クリスマスケーキなどの食事を楽しみました。牛乳パック灯ろうづくりには、プロのアウトドアガイドが講師となり、また、青少年ボランティア「ね〜びる」がお手伝いに参加。子どもたちは、思い思いの灯ろうを製作し、パーティーを楽しんでいました。



◀北の峰さくら子ども会クリスマスパーティー

携帯電話に請求メール

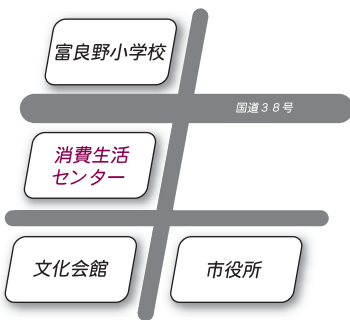
(30代女性)

Q 携帯電話に「お客様がメール受信拒否設定で返答がないために弊社が依頼を受けました。有料総合サイトの利用料金が長期滞納しております。小額訴訟を進行中であり、通信記録という証拠を提出して裁判をするので誤っての登録でも支払命令が下されます。本日中に連絡ください」とメールが来ました。公式サイト以外登録した覚えは無いのですが、連絡したほうが良いでしょうか。

A 身に覚えのない請求であれば応じる必要はありません。またサイトにアクセスしただけでは申し込みをしたことにはならず、有効に契約が成立したとは考えられません。もし申し込みがあったと主張する場合も、この相談の場合、業者の一方的な言い分であり、いずれにせよ支払う必要はないと思われまます。こちらから連絡を取ると賢いと思われまます。こちらから個人情報を漏らすことになりかねません。このまま無視し、記載された電話番号には連絡しないよう助言しました。最近、携帯電話のメールを利用した架空請求が多発しています。以前のハガキでの架空請求と同様の手口で、初めて届くの「最終通達」だったり、裁判取り下げ期日がメールの届いた翌日になっていたり、不安をあまり混乱させようとしています。あせらずにセンターへ相談ください。

消費生活センター

富良野市消費生活センター 若松町17番1号 ☎39-1166
月～金 午前10時～午後4時



クーリング・オフ葉書は富良野郵便局、若葉郵便局、山部・東山支所にも置いてあります。また、消費生活センターと山部・東山支所に「衣類回収ボックス」が設置されています。不要になった衣類（綿50%以上のもの）の回収にご協力ください。

譲ります

- 事務用イス ●学習机用イス（低学年） ●学習机 ●パイプベッド ●ベビーカー ●デスクトップ型パソコン（プリンター・スキャナー付き） ●ストーブ付属用床暖房マット

譲ってください

- ソファ（2、3人掛け） ●ピアノ発表会用ドレス（130cm） ●ベビーベッド ●ベビーバス

◆登録は随時受付けています。登録期間は6カ月です。

ダイヤル交換市

リサイクル掲示板

市民環境課からのお知らせ ☎39-2308

びんポスト横のコンテナの使用について

びんポスト横に置かれているコンテナは、セトモノ（茶碗）・ガラス製品（鏡やガラス製コップ）・空きびん以外のガラスびん（化粧品ガラスびん）などを入れるコンテナです。

蛍光管・ビニール袋・プラスチック類など、他のごみは入れないでください。

陶磁器・ガラス

対象となるもの

コップなどのガラス製品・耐熱ガラス・鏡・割れた板ガラスや化粧びん・茶碗・急須・湯呑みなどの陶磁器製品が対象となります。また、魔法びんなどの保温容器で内側がガラス製のものも対象です。






コンテナに入れてください。

出し方

①色別に分けて最寄のびんポストに入れてください。

絶対に入れてはいけません。

- ごみの入ったびん
- 中身が残ったびん
- 注射針（医薬品類）



びんポスト
コンテナ

②コンテナには、陶磁器ガラスだけをに入れてください。（鏡は、入れないで）

陶磁器・ガラス

絶対に入れてはいけません。

- 電気製品（電気製品で排出）
- 乾電池（乾電池ボックス）

衣類ごみの再使用（リユース）について

今あるものをできるだけ限り利用し、貴重な資源を大切にするため、固形燃料ごみに出された衣類を再使用し、リサイクル

健康情報

Health Information

5歳までに100%かかる病氣

赤ちゃんは免疫力がまだ弱く、胃腸も未発達のため、感染性胃腸炎によくかかります。中でも小さな赤ちゃんがかかりやすく、毎年11月から4月にかけて流行がみられるのがロタウイルス胃腸炎です。初感染したときに重症化しやすく、リスクが最も高いのは生後3カ月から6カ月頃で、特に注意が必要です。1歳までに3人に1人、5歳までにほぼ100%の子どもの感染します。初感染後の免疫は不完全で再感染することもあります。症状が軽くなっていくのが通常です。

症状は、3日間から8日間、米のとぎ汁のような水様の下痢と嘔吐をくり返すのが特徴で、発熱や腹痛を伴うこともあります。さらに脱水症を起こしやすく、けいれんや意識障害がみられることもあります。入院が必要となる場合もあります。また、ロタウイルスは脳炎・脳症の原因の第3位(4%)で、後遺症が残ることもあります。

ロタウイルスはごくわずかなウイルス粒子で発症する強い感染力を持ち、ロタウイルスに汚

●ロタウイルス胃腸炎

お元気ですか 保健師 です

染された水や食物を飲食したり、汚染されたおもちゃをしゃぶったりしても感染します。乾いた場所なら10日間ほど生きており、インフルエンザとは違い消毒用のアルコールにも強いウイルスです。そのため家庭や保育所などでは、「除菌効果のある石鹸で手洗いする」、「排泄物を処理するときにはマスクや使い捨て手袋をはめる」、「排泄物が付着した衣類や寝具などは消毒後(熱湯・塩素系消毒液)に洗濯」などを徹底しても、完全には予防できないのが現状です。

世界保健機関(WHO)ではフコチンによるロタウイルス胃腸炎の予防を推奨しています。日本ではロタリックス(弱毒性経口生フコチン)が今年7月に承認され、11月に発売となり任意接種(自己負担)が受けられるようになりました。すでに世界120カ国以上で用いられ、生後2カ月(6週から20週まで)に接種を始め、4週以上の間隔で遅くとも生後24週までに2回目の接種をします。フコチン接種でロタウイルス胃腸炎発症を79%予防し、重症化を92%防ぐ効果が確認されています。

リサイクルにご協力ください。分ければ資源、混ぜればごみ。

分別に迷ったら、市民環境課へ

ごみQ & A

Q ドライヤー、電動歯ブラシ、懐中電灯は、何ごみですか？

A 小型電気製品になります。小型電気製品は、粗大ごみの日に収集(ごみ収集カレンダーに記載)です。市役所または支所で、その月の申込み締切日までに小型電気の袋を購入し、申込みをしてください。

Q カレンダーについている金属はどうすればよいのですか？

A できる限り金属部分は取り除いて金属類に、紙の部分は固形燃料に出してください。金属部分が取り除けなければ、そのまま固形燃料に出してください。

センターで販売しています。※リサイクルマーク毎週木曜日開催
衣類ごみは固形燃料ごみの袋で通常どおり出していただき、再使用を望まない場合は、はきみなどで衣類に切込みを入れてください。

HTLV-1抗体検査

北海道では、HTLV-1の母子感染予防などを目的に各保健所においてHTLV-1抗体検査及び相談を行っており、富良野保健所においても、次のとおり実施することとなりましたのでお知らせします。

HTLV-1は、日本名を「ヒトT細胞白血病ウイルス1型」というウイルスで、日本国内では、約100万人の方が持っていると推定されています。このHTLV-1の感染経路は、主として母子感染(母乳感染)ですが、まれに、性感染や血液感染があるとされています。

検査内容 血液検査(5ml採血)
検査日 原則、月1回
申込み 予約制です。電話で申し込みください。
富良野保健所
〒233-3161

エキノкокクス症検診

とき 1月15日(日)
午前10時～午後3時
ところ 保健センター
対象 小学3年生以上で富良野市に住民票がある方
内容 3～6ccの採血

さよなら、またね

中島 未月文 TOMOYA ARTS 絵



人は死んだらどうなるの?どこに行くの? 竜の子と少年のふれあいを描きながら、「死」そして「生きること」について考えた絵本。心に深くしみこむいのちの物語。

今月注目の本!

図書館だより

図書館 22-3005

開館時間 火～金曜日 午前10時～午後6時
土・日曜日 午前9時～午後5時
1月の休館日 毎週月曜日・1日(日)～5日(金)・10日(火)・27日(金)

☆新着本の紹介

- 一般書 ヒア・カムズ・ザ・サン / 有川 浩
いのちの理由 / さだ まさし
冬姫 / 葉室 麟
- 児童書 サンタクロースもパンツがだいすき / ベン・コート
おやおやおやつ / 庄司 三智子

☆展示・イベント

【2階展示ホール】

- 学校新聞コンクール作品展
1月17日(日)～29日(日)

【2階多目的ホール】

- 昔ながらのお正月遊び
1月14日(土) 午前10時00分～正午
- 英語のおはなし会
1月21日(土) 午前10時30分

【1階おはなしコーナー】

- どんぐりおはなし会
1月18日(日)・25日(日) 午後3時

受診料 無料

富良野保健課 39-2200

子宮がん・乳がん検診

とき 1月24日(日)
ところ 旭川がん検診センター
集合場所 保健センター
集合時間 午前7時(バス送迎。帰着は正午前後)
※予約が必要です。
富良野保健課 39-2200

民間賃貸住宅の借上げ制度について

東日本大震災により、岩手県宮城県、福島県から北海道へ避難されている方を対象に、道が

民間賃貸住宅を借り上げ、応急仮設住宅として提供する制度が始まりました。対象者要件、道の負担経費、借上げ期間などの詳細は、道のホームページをご覧ください。

募集期間 1月31日(火)まで
ホームページ
<http://www.pref.hokkaido.lg.jp/h/hf/sum/kariage.htm>
総務課 39-2300

公的年金等受給者等確定申告書記載説明会

公的年金などを受給されている方、並びに年末調整を行っている給与収入のある方で、医療費控除、住宅借入金特別控除の

申告が必要な方(事業、不動産譲渡所得がある方を除く)を対象として説明会を開催します。

とき 2月9日(日)・10日(金)
午前10時～午後4時
ところ 市役所大会議室
必要書類
◆確定申告書用紙(会場にも用意しています)
◆公的年金や給与所得の源泉徴収票
◆生命保険料及び地震保険料の控除証明書
◆社会保険料(国保税、国民年金、介護保険料など)の支払額のわかる書類(国民年金については、社会保険料控除証明書をもちってください)
◆医療費控除がある場合は、病

院の領収書及び領収書を集計したものを

◆住宅借入金等特別控除がある場合は住民票の写し、借入金の年末残高証明書、土地家屋の登記事項証明書、請負契約書または売買契約書
◆税金が還付される場合には、預貯金口座がわかるもの。
※当日申告書を提出される場合には、印鑑が必要です。
富良野税務署
22-2144

110番の適切な利用について

110番は、事件・事故などが発生した場合に、警察へ緊急

し尿収集予定表

収集日までに便槽付近の清掃を行い、収集作業の支障にならないようご注意ください。また、収集は一週間程度遅れることもありますのでご了承ください。

業者	区域	収集日程	業者	区域	収集日程
富良野浄化工業㈱	緑町・南町・扇町	1/6~1/13	㈱ふらの衛生社	山部旧1町内	1月上旬~中旬
	若葉町・栄町・日の出町	1/16~1/19		山部旧2町内	1月上旬~中旬
	本町・若松町・朝日町	1/20~1/25		山部旧3町内	1月上旬~中旬
	幸町・末広町・弥生町	1/26~1/31		山部旧4町内	1月上旬~中旬
	花園町・錦町・住吉町	2/1~2/6		山部旧5町内	1月中旬~下旬
	瑞穂町・新光町・北斗町	2/7~2/10		山部旧6町内	1月中旬~下旬
	麻町	2/13~2/29		山部旧7町内	1月中旬~下旬
	春日町・東町・東雲町	3/1~3/9		山部旧9町内	1月中旬~下旬
	農家地区	3月中旬~4月上旬		山部旧10町内	1月下旬~2月中旬
	麓郷・布礼別・富丘	2月下旬~3月上旬		山部旧11町内	1月下旬~2月中旬
㈱ふらの衛生社	北の峰町	3月中旬	山部旧12町内	1月下旬~2月中旬	
	学田・島ノ下	3月中旬	山部旧13町内	1月下旬~2月中旬	
	新富町	3月上旬	山部農家地区	2月	
	桂木町・西町	3月上旬	東山・西達布方面	2月	
	布部	3月下旬			

市民環境課 ☎ 39 - 2308

通報するための電話です。電話に出た警察官の質問に、落ち着いて正しく答えてください。
 急を要しない相談や照会などは、警察相談電話「#9110」または最寄りの警察署や交番・駐在所へ問い合わせください。
 富良野警察署 ☎ 22・0110

子ども手当申請手続きはお済みですか？

平成24年3月末までに申請しなければ、平成23年10月分からの子ども手当を受給することができませんのでご注意ください。ただし、お子さんが生まれた

大雨被害復旧対策支援事業

平成23年9月2日から4日の台風12号の影響による大雨で、表土が流出したほ場の復旧工事に対して支援します。
補助金額 工事に要する経費の4分の1以内(上限1戸25万円)
補助対象者 ①平成23年9月の台風12号の影響による大雨で、ほ場の表土流出復旧を行う農業者

方や転入転出した方は、15日以内に必ず手続きを行ってください。※公務員の方は勤務先へ申請してください。
 保健医療課 ☎ 39・2310

経済センサス・活動調査

2月にすべての事業所・企業を対象に調査を実施します。
 経済センサス・活動調査は、全産業分野における経済活動の状況を明らかにすることを目的とした大切な調査です。

◆この調査は、統計法に基づく基幹統計調査で、調査票に記入して提出する義務があります。
 ◆提出された内容は、統計作成の目的以外(税の資料など)には、絶対に使用しません。
 問総務課 ☎ 39・2300

催し

自然に親しむ集い

講演会「富良野の自然って何?」
 東大演習林の現場から
 とき 1月29日(日)

申請期限 1月31日(日)まで
 問農林課耕地地務係 ☎ 39・2309

五条通りイルミネーション・フォトコンテスト

午後1時30分~3時
 ところ 図書館2階多目的ホール
 講師 井口和信さん(富良野の自然に親しむ会代表)
 定員 先着50人
 参加費 無料
 申込み 生涯学習センターに電話で申し込みください。
 問生涯学習センター ☎ 42・2407

五条通り商店街のイルミネーションを必ず写真に撮り込み、これぞと思う街並みや、ほのほのとしたあたたかい題材などの写真を募集します。

- 各賞
- 五条賞 (市内共通商品券1万円分)
 - ファミリー賞 (市内共通商品券5千円分)
 - ロマンチック賞 (市内共通商品券5千円分)
- 応募方法 次のアドレスかQRコードを参照ください。
 アドレス <http://www.furano.ne.jp/gojo/photocontest.html>



QRコード
 携帯電話で読み取ってください。

問五条通り商店会(阿部塗料店) ☎ 22・2638

事故のない楽しいスキーを

安全にスキーやスノーボードを楽しむために、次のことに注意しましょう。



- ①滑る前にはウォーミングアップ、金具のチェックを忘れずに。
- ②自分の技量や、斜面、雪質、天候などの状況に応じてコースを選び、無理な滑りはしないようにしましょう。
- ③滑り始めるときや他のコースに合流するとき、斜面を横切るときには、周りをよく確認し、他の人の滑りを妨げないようにしましょう。特に追い越すときには慎重に。
- ④グレンデの中央に立ち止まったり座り込んだりすることはやめ、グレンデの端で止まりましょう。
- ⑤標識や掲示、注意事項を守り、パトロールの指示に従いましょう。特に、滑走禁止区域への立ち入りは厳禁です。
- ⑥風雪などで視界が不良のときは、無理をせずスキーなどを中止しましょう。
また、グレンデのルールや、ゴミを散らかさないなどの基本的マナーを、忘れずに守りましょう。

☎社会教育課 ☎39-2318

ノルディックウォーキング講習会のご案内

とき 1月22日(回)

午前9時30分

ところ 文化会館2階大会議室

講師 ノルディックウォーキングマスターストラクター

角幡和子さん

参加費 無料

持ち物 筆記用具、水分補給のための水、タオル、手袋、帽子、動きやすい服装

締切り 1月19日(回)

申込み 電話かFAXで申し込みください。

☎富良野保健所

味噌作り講習会

とき 1月26日(回)午後1時

ところ 生涯学習センター

参加費 2000円(材料費)

※作った味噌5kgはお持ち帰りできます。

定員 先着15人

締切り 1月19日(回)

持ち物 マスク、エプロン、三角巾、ゴム手袋、仕込んだ味噌を入れる樽(8〜10L)

申込み 電話で申し込みください。

☎やまびこ屋(土日祝休)

☎23-3161
☎23-3163

募集

☎山部商工会 ☎42-3880
☎42-2409

平成24年度保育所入所児童を募集

居住している地域に関係なく、希望する保育所に入所できます。

①中央保育所、麻町保育所

募集年齢

0歳児(中央保育所のみ)

1歳〜5歳児

保育時間(月〜土曜日)

午前7時30分〜午後6時

認可保育料 保護者(両親)及び生計中心者の前年分の所得税

または前年度分の市民税額により決定し、同一世帯から2人以上の児童が入所するとき(保育所のほか、幼稚園などに入園している児童も人数に含める)は、2人目は半額、3人目からは無料になります。

入所基準 共働き、パート、内職、自営、病人の介護などで保育が困難な家庭の児童

②へき地保育所

(山部、東山、あおぞら)

募集年齢 2歳〜5歳児

※2歳児は、4月1日時点で満2歳に到達した児童です。

保育時間

保育時間

保育時間

保育時間

保育時間

保育時間

保育時間

保育時間

保育時間

保育時間

年金だより

20歳になったら国民年金に加入を!

年金は、お年寄りのためのものと考えがちですが、実は若いみなさんにも無縁のものではありません。自分の老後のためだけでなく、自分の親などの老後をみんなで支えあうことを目的に作られた制度なのです。また、一家の働き手が亡くなったときや、思わぬ病気やけがで障がいが残ったときにも遺族年金や障害年金が支給されます。

加入の手続きをしなかったり、加入しても保険料を未納にしていると、将来年金が受け取れなくなる場合があります。忘れずに加入して保険料を納めましょう。学生や、収入が少ないなどの理由で保険料を納められない方には、免除制度がありますので相談ください。

ねんきん相談は予約制です

毎月1回行っている「ねんきん相談」は、待ち時間を短縮し、少しでも多くの時間を相談にあてるため、『事

前予約制』としています。相談を受ける場合は、必ず予約をお願いします。

予約方法は、市役所2番窓口(市民年金係)にある相談予約票で申し込みをするか、年金手帳(基礎年金番号がわかるもの)をお手元に置き、日本年金機構旭川年金事務所相談予約担当(☎0166-72-5004)へ電話で申し込みください。予約していない方は、当日来られても相談を受けられません。

保険料の支払いはお忘れなく

☎市民環境課市民年金係 ☎39-2301

国民年金・老齢基礎年金の裁定請求手続き

昭和22年1月生まれ(満65歳)の方は、誕生日の前日以降に手続きをしてください。

厚生年金の受給者は、誕生月に送られてくるはがきを返送することで、基礎年金の手続き完了となります。

市役所②番窓口にお越しください。必要なものは印鑑・預金通帳・戸籍謄本・住民票謄本などです。

上富良野町

第48回かみふらの雪まつり

雪のステージでは、さまざまなイベントを行い、広場では冬ならではのスノーモービルなどの乗車体験を行います。また、町民雪合戦大会（会場：社会教育総合センター）が同日に開催されます。

とき 2月5日 10:00～
ところ 日の出公園特設会場

問 同運営委員会事務局
☎ 45-6983

中富良野町

ウィンターフェスティバル2012

冬ならではの楽しいイベントが盛りだくさん！体が温まる飲み物、食べ物の提供のほか、夜空を彩る花火が打ち上がります。

とき 2月12日 10:00～
ところ 北星スキー場

問 実行委員会事務局 ☎ 44-2204



南富良野町

第7回かなやま湖「氷上ばかす！」

冬のかなやま湖で1日楽しく過ごしてみませんか。会場では、アラスカ野球大会やワカサギすくい体験のほか、様々なイベントを用意しています。ぜひご家族お揃いでお越しください。

とき 1月29日 10:00～
ところ かなやま湖畔キャンプ場

問 南富良野町商工会 ☎ 52-2605

占冠村

「露天風呂」を満喫！

アルファリゾート・トマムV1 Zスパハウスに露天風呂「木の湯」が好評です。トマムの美しい森に囲まれたこの露天風呂は、スキーやスノーボードで疲れた体を癒してくれます。体はポカポカ温かいのに、髪の毛が凍ってしまってもご愛敬。おかげでのぼせにくく、ゆったりとお湯に浸かることができます。

問 アルファリゾート・トマム
☎ 58-1122

平成24年度学童保育センター入所児童を募集

募集施設 桂木・麻町・緑町・北の峰・東部学童保育センター

保育時間 【月～金曜日】午後1時～6時
【夏・冬・春休み、土曜、臨時休業日】午前8時30分～午後6時

利用料 月額 1500円
入所基準 下校時、保護者が不在

【月～金曜日】
午前8時30分～午後3時30分
【土曜日】午前8時30分～正午

へき地保育料 月額 1万円
入所基準 共働きなどで保育が困難な家庭の児童や入所が適当と認められる家庭の児童

③申込み（共通）
1月6日 10:00～31日 17:00まで
子ども未来課、山部・東山支所、各保育所にある申込書により申し込みください。
☎ 39-2223

在の小学3年生以下の児童
申込み 1月6日 10:00～31日 17:00まで
子ども未来課、各学童保育センターにある申込書により申し込みください。
※緑町・麻町・東部学童保育センターは、居住地域により、入所調整をすることがあります。
☎ 39-2223

盲ろう者通訳・介助員養成講座受講者募集
とき 2月10日 10:00～12日 10:00
ところ 道民活動センタービル 8階 820研修室（札幌市中央区北2西7）
受講料 無料（ただしテキスト代などの自己負担があります）
申込み 1月25日 17:00まで
に所定の申込書で申し込みください。
☎ 011-251-1551

縦覧手続の実施予告
●富良野市森林整備計画（変更）案について
縦覧期間 1月20日 10:00～2月19日 17:00
公表場所 市役所本庁舎行政情報コーナー、山部・東山支所、農林課市ホームページ、広報ふらの2月号（概要のみ）
問 農林課 ☎ 39-2308

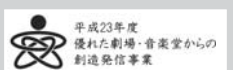
パブリックコメント手続実施結果
●火葬場の料金改定について
11月15日から12月5日まで、市民の意見を募集するパブリックコメント手続を行いました。意見の提出はありませんでした。
問 市民環境課 ☎ 39-2308

市民参加手続



富良野GROUP公演 2012冬 マロース

作・演出 倉本 聰
出演 富良野GROUP



1月14日（土）～29日（日） 富良野演劇工場
開演時間 午後2時 or 午後7時30分
※来場前に必ず電話で予約ください。
予約・問合せ 富良野演劇工場 39-0333

入場料
一般 3,500円（当日券4,000円）
演劇工房会員 3,000円 ※会員募集中
小学生 1,500円（当日券のみ・要保護者同伴）
※未就学児童のご入場はご遠慮ください。（親子室あります/要予約）

発売窓口
富良野演劇工場、文化会館、ふらの観光協会、しのはら洋装店、JR北海道（駅みどりの窓口・ツインクルプラザ）

無料シアターバスもごさいます。

バス停名	14:00開演	19:30開演
ナチュラスホテル前（駅前）	13:00	18:10
フラノマルシェ前	13:05	18:15
ホテルベルヒルズ	13:10	18:20
富良野プリンスホテル	13:13	18:23
富良野演劇工場	13:20	18:30
新富良野プリンスホテル	13:25	18:35
富良野演劇工場	13:30	18:40

■復路あります。出発は、終演より約20分後となります。
■予約不要・時間厳守・途中下車不可
お問合せ ふらの観光協会 ☎0167-22-5777



芸

短歌・俳句

生き方を少し変えたいし初鏡

松藤 道子

譲られし帯をきりりと新年会

青田 博子

賀状には元気とやさしい母の文字

森 美代子

故郷の山河を駆ける夢はじめ

篠田 瞳

トランプに興じる親子女正月

津山 洋子

墨の香のただよふ部屋や筆始

相澤かをり

散り積みて陽に乾きゆく蛙手の

微か音立つ立冬、温し

近藤富貴子

歌会のきく香まがなし指定席

うた詠み人はあかしのこして

太田 瞳子

追憶は常にゆったり山葡萄

熟れる頃なり山里の道

坂東 節子

良き事も悲しきことも乗りこえて

新年近し八十路の坂を

吉田 久子

思い出も勿体ないも少しずつ

削ぎてゆかかんか身辺整理

佐々木 緑

わたしの美術館



「ボウルバスケット」

石黒 マツエ さん (北の峰町)

今秋、大雨で畑仕事ができなかったときに、じっとしていらなくて作ったのがきっかけです。大工仕事の経験を活かして木材や木の枝を加工。「世界に一つだけ」というのがいいんです。



「わたしの美術館」では、みなさんの作品（絵・手芸・工作など）を募集しています。自薦・他薦は問いませんので、たくさんのお応募をお待ちしています。応募、問い合わせは・・・企画振興課 ☎39-2304

編集後記

■ 1年前の広報（編集後記）で恥ずかしげもなく2011年の自分の目標を発表。みなさんの日頃の奮闘を少しでも紙面でお伝えできればと「100人取材」という目標に。取材し、名前とコメントを掲載させていただいた方を集計した結果…「114人」でした。ご協力ありがとうございました。また、新年もよろしくお願ひいたします。(し)

■ 卯年は、ピョンピョンと跳ね回り、あつという間の1年でした。迎える新年は辰年。私は厄年（前厄）。「辰」と「厄」の字が似ているのはさておき、龍のように力強く躍動する1年となるか、厄負けして厳しい1年となるか。迷信と受け流す人もいますが、しっかり受け止め、持ち前のプラス思考で乗り切ります！（う）

広報ふらの 平成24年1月号 No.604

発行/富良野市
編集/総務部企画振興課広聴広報係
〒076-8555 富良野市弥生町1番1号
☎ 39-2304 ☎ 23-2121

富良野市ホームページ
<http://www.city.furano.hokkaido.jp/>

今月のラジオ広報 ラジオふらのFM77.1MHz

行政情報番組 ラジオ広報「ふらの」

毎週 月曜日～金曜日 午後6時～6時5分放送

まちづくり情報番組 元気ハツラツ！まちづくり

1月7日(土) 午前10時～10時45分放送

災害時には、市とラジオふらのとの協定により災害情報が流されます。

お知らせ版 1月号は 1月12日(土) 発行です。
広報ふらの 2月号は 2月1日(水)

広報ふらののは再生紙を使用しています